

J A 岩 井

1. 基本的事項

(1) 概要（令和4年7月31日現在）

- ①名 称 ・ 岩井農業協同組合
- ②所 在 地 ・ 茨城県坂東市岩井2229
- ③設立年月日 ・ 昭和43年8月1日
- ④地 区 ・ 坂東市（旧岩井市）
- ⑤組 合 員 数 ・ 正組合員 2,669名
・ 准組合員 1,765名
- ⑥役 員 数 ・ 28名（理事 22名・監事 6名）
- ⑦職 員 数 ・ 130名（男性 85名・女性 45名）

(2) 主な農畜産物

【 米 】 主食用米（コシヒカリ・あきたこまち・とよめき）・
飼料用米（あきだわら・月の光、一番星）

【 野 菜 】 ネギ・レタス・サニーレタス・グリーンカール・キュウリ・トマト・セルリー

令和4年4月1日現在

【 銘 柄 産 地 】 ①夏ネギ
②レタス

【 銘 柄 推 進 産 地 】 ①トマト

(3) 子会社名と事業の内容 【該当なし】

2. 歴代常勤役員（理事・監事）

(1) 組合長

- ①平成22年10月～平成25年10月 古 矢 榮 一
- ②平成25年10月～ 風 見 晴 夫

(2) 専務

- ①平成23年 4月～平成25年10月 風 見 晴 夫
- ②平成26年 4月～平成29年 4月 倉 持 隆 夫
- ③平成29年～ 飯 塚 利 幸

(3) 常務

- ①平成23年 4月～平成26年 4月 倉持隆夫
- ②平成26年 4月～令和 2年 4月 斉木正夫(金融)
- ③令和 2年 4月～ 内田芳美

(4) 常務(兼務理事)

- ①平成29年 4月～令和 2年 4月 内田芳美
- ②令和 2年 4月～ 真中久(金融)

(5) 常勤監事

- ①平成23年 4月～平成29年 4月 吉原 實
- ②平成29年 4月～ 倉持英雄

3. 事業の推移(概況)

(1) 地域農業振興の取り組み

【青果物】

主要品目であるネギとレタスについて、次のような販売促進活動を行った。

- 1) ネギについては、常に進化し続けるネギ産地の姿を現したオリジナルキャラクター「未来ファーマー・ネッキーマン」による積極的な産地PRを始動させ、スーパー・仲卸などで販促活動や全国ネギサミット・各種イベントで活躍している。

また、職員で「地域活性化対策チーム」を編成し、全国主要都市の市場や量販店で試食宣伝、各種イベントの産地PR活動を展開した。

特に夏は、浴衣を着た女性職員による「浴女(ゆかじょ)」で、初夏・夏ネギの販促活動を行った。

- 2) レタスについては、こだわり惚レタスのオリジナルキャラクター「もも惚れクイーン's」により、「春は惚レタスから」をキャッチフレーズに、春の訪れを告げる桜をイメージした色でレタス類のPR活動を展開し、市場・仲卸・スーパーで試食宣伝などを行った。

なお、地域のイベントである坂東市の「将門ハーフマラソン」参加者への惚レタスの無料配布や、坂東市「レンゲまつり」での特産野菜の収穫体験の実施、坂東市「桜まつり」で、もも惚れクイーン'sのPRも行っている。



未来ファーマー・ネッキーマン



もも惚れクイーン's

- 3) ㊦青果物の認知度向上を図るため、販促用のオリジナルポスターやTシャツ・ミニうちわ・のぼり等を作製し、取引市場や量販店へ提供している。

特に夏ネギオリジナルポスターは、平成24年の1作目からその後10年間作成をしています。

なお、ポスター作成に当たっては、それぞれ次の様なテーマを作成している。

【平成25年：テーマ「艶」】

(夏ネギの透き通った「艶」を、浴衣女性の後ろ姿「艶やかさ」で表現)

【平成30年：テーマ「50年の本気」】

(㊦産地50周年記念YEAR。「産地一心」の心意気(本気)をフレッシュ感いっぱい全身で表現。二刀流で他と差をつけたい・・・思いを込めて)



夏ネギオリジナルポスター-H25
テーマ「艶」



夏ネギオリジナルポスター-H30
テーマ「50年の本気」

- 4) 令和2年12月の野菜予冷センター新築に伴い、産地から市場、そしてその先の食卓までのコールドチェーン化（低温管理物流方式）を整備し、豊洲市場（東京シティ青果株式会社）で『冷えてるから夏ネギです』キャンペーンを実施し、夏の猛暑時期において鮮度・品質の評価を高めました。



「冷えてるから夏ネギです」キャンペーン

【水田農業】

坂東市認定農業者水稻部会による特別栽培米「将門米ね！（まさかうまいね）」の販売が平成22年にスタート。市内のお祭りやイベント、ゴルフ場、ビジネスホテルでの販売で人気を集め、インターネットでの販売も展開している。

また、坂東市、境町のふるさと納税の返礼品の一つとして、管内産のコシヒカリが使用されています。

なお、米の作付けについては、国からの支援策等を活用して主食用米から飼料用米への転換が進み、大規模稲作農家の経営安定と作期の分散を図っています。

(2) 自己改革の取り組み

- 1) 農業機械リース事業では、レタスの全面マルチ栽培や土壌病害抑制のため圃場の被覆消毒を進め、主力品目のネギ・レタスの生産量確保と品質の向上を図った。


- 2) 組合員、利用者、職員が病害虫、雑草、農薬等の検索や安全で効率的な使用法などに関する相談時に活用できるタブレット端末「JA版農業電子図書館」を導入し、営農相談体制の強化と効率化を図っている。



全面マルチ栽培の推奨実演

- 3) 外国人農業技能実習生受入事業では、延べ450名以上の実習生を受け入れ、経済発展を担う「人づくり」に協力し、国際貢献を図った。

なお、実習生の候補者選定は、新型コロナウイルス感染症の影響により、現地面接からWeb方式の面接となっています。

- 4) 会計記帳代行では、会員75名の帳簿記帳や経理事務の負担軽減、複式簿記による青色申告特別控除（最高65万円）の他、農業経営改善の提案支援を行い、農業に専念できる環境整備に努めています。
- 5) 業務加工用段ボール箱でのネギ出荷を促進し、生産過程での経費削減と労働時間の短縮を図るとともに、バイヤー、仲卸業者などの新規顧客の確保に貢献した。
- 6) 生産者に使用済み農業資材（ビニール、ポリオレフィンなど）の適正回収・処理を促し、持続可能でよりよい世界を目指す国際的な開発目標（SDGs）に設定されている「つくる責任・つかう責任」への取り組みを実践しています。
- 7) 肥料、農薬などの資材メーカーとの情報交換を進め、産地からの意見・要望を直接伝えられる関係性（良品づくりのベストパートナー）を築き、ブランド力の強化に努めている。

(3) 地域貢献活動の取り組み

- 1) 地域医療の支援・充実に奮闘される医療従事者に感謝し、管内産のおいしい特産物をお届けする「食」の応援を継続して実施しています。
- 2) 坂東市社会福祉協議会へ管内産のコシヒカリを継続して提供しました。これは、コロナ禍で一時的な困窮により支援が必要となる方や、生活に課題を抱えた一人親家庭などへの支援に活用されます。
- 3) 地域住民が健康で安心して暮らせる地域社会を目指して、災害などの緊急時の非常食として管内産米を使ったお粥をJA本店に3000食備蓄しました。
このお粥は、常温で長期間保存ができ、保存料や化学調味料、アレルギー物質を使用しておらず、高齢者や幼児の方でも安心して食べられることから、市や地域へも継続して進呈しています。
- 4) JA営業車にドライブレコーダーを設置し、子どもたちの下校時や不審者抑制の防犯カメラの役割を担うことで、地域を見守る目となることを目指しました。
- 5) 管内の小中学生を対象にレタスの定植や収穫体験、ガールスカウトによる田植えや稲刈り体験を実施しました。
また、プレママクラブ会員の集いでは、親子連れで参加をいただき、サツマ

イモ苗の定植や収穫体験を行い、次世代の食と農に対する興味と関心を深めました。

- 6) J A岩井ゴルフ大会「The・ネッキーマンCup」を開催し、組合員・利用者のスポーツを通じた交流を図り、計4回・延べ参加者は1,100名となった。

市場、全農、各メーカーなどによる協力と茨城県西南医療センター病院による参加者の健康観察・相談対応も行い、各回とも成功を収めている。

- 7) コロナウイルス感染防止の観点からJ Aまつりを中止し、「紙上即売会」と称して事前にチラシ配布と注文の予約をとりまとめ、ドライブスルー方式による日用雑貨や青果物、もち米等の受け渡し販売を行いました。



西南医療センターへ特産物を贈呈



The・ネッキーマンCup

(4) 組織・事業基盤の整備取り組み

- 1) 平成26年8月に七重支店（現岩井北支店）資材倉庫を新設し、大型化する農家の要望に即対応できるよう資材・肥料の在庫確保を図った。
- 2) 平成27年11月に七重支店（現岩井北支店）を新設。平屋建てで、信用・共済窓口と販売・購買窓口が分けられている特徴を持つ店舗が完成した。
- 3) 平成29年2～3月にかけて、区域ごとに本支店体制整備計画に関する報告会を開き、出席した延べ1,300名の組合員に対して「J Aグループ茨城本支店体制整備方針」に基づく整備計画を説明した。

4) 令和元年10月28日に店舗統廃合を実施。

JA発足以来50年間続けてきた7支店体制を金融店舗4支店体制とし、旧支店は共済プラザ、経済センター、アグリセンターとなり、専門性を有する部署として人材の再配置を図った。



JA岩井 共済プラザ

5) 令和2年12月に「野菜予冷センター」が完成。青果物の低温流通・品質維持に対応できる最新の真空予冷装置や保冷库等を備えた集出荷予冷施設となり、一元集荷の新たな流通拠点となった。



野菜予冷センター



野菜予冷センター竣工式

6) JA職員がタキイ研究農場附属園芸専門学校で研修を行い、実践的な専門知識を持った営農指導員を育成している。

(5) 自然災害の発生

1) 平成26年2月の降雪により、育苗ハウスやトマト、セルリーなどを栽培しているハウスが全・半壊する被害が発生した。

また、春のトンネルレタス圃場が雪や水で冠水する被害を受けた。

2) 平成27年9月に発生した台風17号が、関東に接近した時点で温帯低気圧に変わったものの、鬼怒川の堤防が決壊するほどの降雨をもたらし関東・東北豪雨水害が発生した。

収穫期を迎えた水稻や秋ネギ、定植後間もない秋レタスが長期間冠水し、また寺久から鶴戸までの水田地帯の道路が寸断される等の影響が出た。

4. 事業成績並びに財産及び損益の状況

(単位：千円、%)

区 分	項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財務	事業利益	169,081	51,065	90,390	162,362	20,749	187,362	194,584	91,088	53,345
	経常利益	200,190	83,268	124,252	194,689	57,027	220,277	227,905	131,759	98,896
	当期剰余金	141,073	70,743	72,946	133,824	35,533	-23,317	112,730	96,737	78,131
	総資産	63,349,092	62,700,499	67,147,197	66,205,440	67,881,840	69,106,874	69,751,796	73,240,298	74,066,927
	純資産	4,476,545	4,567,281	4,629,517	4,706,377	4,710,765	4,662,968	4,746,823	4,763,166	4,883,067
	単体自己資本比率	26.09	25.81	24.06	24.29	22.89	22.39	20.99	19.56	19.52
信用事業	貯金	58,061,576	57,330,026	58,720,480	60,689,162	62,390,251	63,645,471	64,238,008	67,883,924	68,419,977
	預金	44,939,456	45,487,635	47,752,981	49,775,400	51,636,293	53,079,575	51,846,844	53,858,587	52,968,454
	貸出金	9,028,607	8,641,749	8,218,432	7,805,615	8,487,659	8,836,745	9,595,418	9,637,498	10,234,219
	有価証券	5,142,661	4,230,583	3,569,867	4,065,603	3,247,019	2,856,578	3,371,137	3,799,400	4,687,472
	うち国債	3,338,605	3,308,397	2,642,142	3,137,671	2,320,837	1,929,901	2,446,066	3,079,110	3,238,240
共済事業	長期共済保有高	189,897,681	186,534,080	182,473,111	179,258,846	172,794,466	16,475,523	158,661,105	153,682,794	147,886,745
	短期共済新契約掛金	195,557	204,513	202,469	212,061	224,757	225,976	231,141	234,356	238,158
購買事業	購買品供給高	2,165,948	2,228,419	2,137,288	2,281,424	2,173,414	2,207,437	2,132,527	2,115,896	2,121,098
販売事業	販売品販売高・取扱高	6,502,522	5,819,970	7,294,909	8,476,905	7,436,835	6,738,501	5,971,389	6,231,818	5,610,721
保管事業	取扱高	5,508	7,565	5,198	5,038	5,095	4,418	4,012	3,989	4,725
加工事業	取扱高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
利用事業	取扱高	133,259	159,214	135,053	120,984	146,605	165,337	162,728	99,772	127,965
宅地等供給事業	取扱高	13,268	9,849	20,242	14,737	12,939	13,939	14,668	15,487	12,322